



米山地域

Vol.01

学校再編だより

登米市教育委員会学校再編推進室

令和元年 6 月発行

TEL : 0220-34-2670

FAX : 0220-34-2504

Mail: gakkousaihen@city.tome.miyagi.jp

教育委員会では、これまで学校再編について、保護者や地域の皆様から座談会等を通して多くのご意見を頂いてまいりました。これらの意見等を踏まえながら、平成 31 年 3 月に「登米市立小中学校等再編構想」を策定し、今年度より、登米市の子供達のために学校再編の具体化について進めてまいります。

このお知らせは、登米市の学校再編についての検討状況等について、お知らせするためのものであり、今後も随時発行してまいります（市ホームページでもご覧いただけます。）。

学校再編に係る座談会を開催しました

5 月 15 日から 30 日まで市内 9 町域で「学校再編に係る地域座談会」を開催しました。座談会には、小・中学校等の保護者や地域住民など合わせて 236 人が出席しました。

米山地域については、5 月 23 日に米山農村環境改善センターにて開催し、33 人の方が出席しました。

座談会では、再編構想の内容や今後の学校再編の進め方について、保護者、地域住民の方それぞれの視点から多くの意見を頂きました。

今後は、地域ごとに「学校再編準備委員会」を設置し、「地域別再編実施計画」の策定を進めていきます。

座談会で寄せられた主な意見（米山地域分）

Q 学校再編準備委員会（以下「準備委員会」という。）で各委員が意見の集約を行うのであれば、意見の集約方法、進捗状況の周知などに配慮した形で運営して欲しい。短時間で進めるのは難しいと思うので、時間を掛けて進めて欲しい。

A 準備委員会の会議内容や学校再編の進捗状況などについては、随時情報提供を行っていく。

Q 準備委員会の委員や教育委員会の担当職員が変わった際に、話が振り出しに戻ることがないようにしていただきたい

A 頂いた意見、それに対しての回答などを記録として残し、考え方がぶれないように進めていきたい。

Q 統合するかしないかの合意形成の方法について教えて欲しい。

A 座談会での賛否を基に、賛成が多ければ合意とは考えていない。全地域の住民に賛否を問うのも難しいため、準備委員会を立ち上げることにした。各分野の代表者の方に集まっていただき、各団体の考え方を出示していただいた上で、準備委員会として同じ方向に進んでいければそれが合意であると考えている。

Q 米山地域の学校は校舎の老朽化が進んでいるので、一刻も早く準備委員会を立ち上げ、話し合いを進めて欲しい。

A 米山地域は前期に区分しているため、いち早く立ち上げる必要があると考えている。教育委員会で考えている以外の委員構成についてもご意見を頂いているので、整理をした上で早急に立ち上げたい。

学校再編の詳細は、市ホームページに掲載しています。

URL (<https://www.city.tome.miyagi.jp/kurashi/kosodate/kyoikuinkai/saihensebi/index.html>)

※ 右の QR コードからもアクセスできます。



学校再編準備委員会の設置について

教育委員会は、各地域の実情を踏まえた学校再編を進めるため、各地域に学校再編準備委員会（以下「準備委員会」という。）を設置します。

● 委員の構成

- 1 小中学校児童生徒の保護者の代表者
- 2 学校運営協議会の代表者
- 3 行政区長会等の代表者
- 4 未就学児の保護者の代表者

※ 広く意見を頂くために委員以外の方にも準備委員会への出席をお願いすることがあります。

● 活動内容

準備委員会では、「地域別再編実施計画」策定のために、次の事項について検討し、教育委員会と合意形成を図っていきます。

- 1 統合の実施
- 2 再編新校の位置
- 3 統合の時期
- 4 通学支援
- 5 その他必要事項

● 設置時期

前期計画の地域（東和、米山、南方、津山）は、今後、順次設置を行います。後期計画の地域（迫、登米、中田、豊里、石越）は、現段階ではまだ先の取り組みになりますが、前期計画の地域の進捗状況によっては設置時期が早まる場合があります。



学校再編の進め方（概要図）

